

令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人愛光学園 愛光幼稚園

1. 本園の教育目標

仏教的情操教育のもと知恵の芽生えを促し自己肯定感を育て自立の基礎を養います。
みほとけさまに見守られている安心感をベースに、全てのいのちに感謝する心を育みます。

2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

- ・園内研修の徹底を図り保育内容の探求意識を高め、更なる子ども主体の保育実践につなげる。
- ・コロナ禍でも可能な幼小連携や地域との関わりを考察し園外へと視野を広げた環境づくりに取り組む。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

評価内容	評価	評価の理由や取り組み内容
研修資質の向上	B	園内研修内容は充実している 意見交換、議論などの活性化を図りたい
環境の構成	A	季節、自然など戸外環境を取り入れたあそびにより子どもの主体性が育っている
地域との関わり	B	コロナ禍を理由に消極的になった 一年を通じて具体的な計画が必要である

4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

評価	理由
B	保育者が個々としては探求意識を高め、幼児理解を深めることで子ども主体の保育が実現できているが園全体の報告、連絡、相談の徹底を図り、共通理解し課題に取り組む必要がある 幼小連携や地域との関わりについて園児が日常的に直接触れ合える環境づくりを行う

5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
教職員相互の連携	報告・連絡・相談の徹底を図り園全体で情報共有するように努める
保護者への対応家庭支援	園生活の様子をアプリなどで配信し保護者との円滑な関係づくりに繋げる
地域とのかかわり	挨拶を交わしたり園児が日常的に地域と触れ合うことを通し、園外へ視野を広げ様々な人と関わる環境をつくる

6. 学校関係者評価委員会の評価

年長さんのお別れの会を参観させていただいた。子どもたちの声を聴きこどもたちといっしょに創っていると、大変評価できる。また、教師と子どもたちとの関係が良好であることも子どもたちの様子からよく分かった。